

札幌商工会議所 健康・文化部会

令和5年度 事業報告

(令和5年4月1日～令和5年10月31日)

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

1. 札幌商工会議所 第38期スローガン

REBORN！札幌
～札幌の元気で北海道経済を牽引する～

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

2. 4つの基本方針

(1) 札幌の活力回復！	①飲食・観光分野の需要拡大 ②国内外への販路拡大支援 ③部会・分科会活動の活発化による業界振興 ④起業の活発化・スタートアップ創出
(2) 中小企業の持続的発展に寄与！	①伴走型経営支援の強化 ②事業承継・活性化支援 ③デジタル化支援、カーボンニュートラル対応支援 ④人材確保・活用支援 ⑤人材育成支援
(3) 新たな札幌を築く！	①社会資本の整備促進、オリパラ開催 ②政策提言活動の活発化 ③新たな成長分野の振興・札幌の新たな魅力創造 ④地域社会との協働
(4) 組織基盤強化	①会員維持・拡大 ②会員サービスの拡充 ③当所事業活動の見える化推進・当所自体のデジタル化推進 ④商工会議所ネットワークの活用

基本方針を実現するために、**健康・文化部会**としてできることは？

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

3. 「健康・文化部会」の第38期基本テーマ

健康寿命の延伸

～「健康」で北海道経済を牽引する～

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

4. 健康・文化部会 基本テーマ「健康寿命の延伸」の背景

(1)健康寿命の定義

- ・「日常生活に制限のない期間の平均」(内閣府)
- ・「肉体的、精神的及び社会的に完全に良好な状態であり、単に疾病又は病弱の存在しないことではない」(WHO)

➡ 本部会では「肉体的、精神的、社会的に調和がとれた良好な状態」と定義

(2)健康寿命延伸のメリット

- ①労働人口の増加
- ②消費の拡大
- ③健康寿命延伸産業の創出
- ④地域における持続的なビジネスの創出
- ⑤地域の高齢者の活躍
- ⑥地域の活性化 等

経済の活性化

札幌商工会議所の基本方針を実現させるための手法の一つとして、健康寿命に着目。
「健康・文化部会」としてアプローチできる事業を実施し、健康面から経済を支えていく。

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

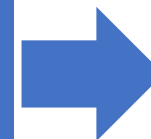
5. 札幌商工会議所第38期基本方針に沿った事業展開

札幌商工会議所 第38期基本方針		健康・文化部会としての 取り組み
(1) 札幌の活力回復！	①飲食・観光分野の需要拡大 ②国内外への販路拡大支援 ③部会・分科会活動の活発化による業界振興 ④起業の活発化・スタートアップ創出	eスポーツ活用推進事業
(2) 中小企業の持続的 発展に寄与！	①伴走型経営支援の強化 ②事業承継・活性化支援 ③デジタル化支援、カーボンニュートラル対応支援 ④人材確保・活用支援 ⑤人材育成支援	健康経営推進に関わる情報提供事業
(3) 新たな札幌を築く！	①社会資本の整備促進、オリパラ開催 ②政策提言活動の活発化 ③新たな成長分野の振興・札幌の新たな魅力創造 ④地域社会との協働	健康増進・商店街活性化事業
(4) 組織基盤強化	①会員維持・拡大 ②会員サービスの拡充 ③当所事業活動の見える化推進・当所自体のデジタル化推進 ④商工会議所ネットワークの活用	分科会活動の活性化(交流)
		所属会員2,000社を目指し会員増強

札幌商工会議所
第38期基本方針



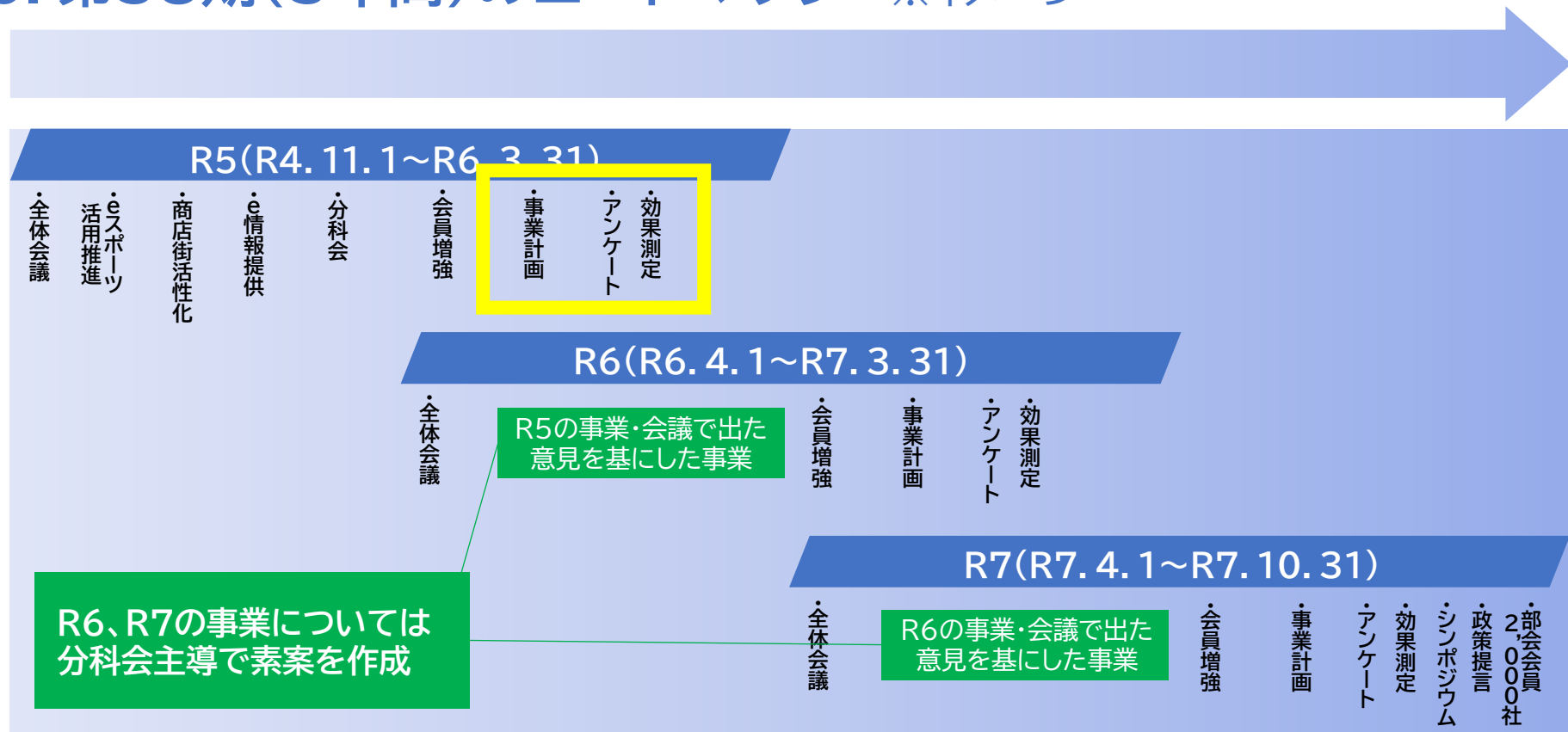
健康・文化部会
基本テーマ



実現させるための
具体的施策(事業)

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

6. 第38期(3年間)のロードマップ ※イメージ



「第38期基本テーマに基づいた3年計画」とし、
令和7年度には、第38期の集大成として「健康寿命を考えるイベント」を開催。

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

7. 第38期(3年間)のポイント

(1)担当副会頭

- ・大谷 喜一 副会頭 ※(株)アインホールディングス 代表取締役社長
- ・安田 光春 副会頭 ※(株)北洋銀行 取締役頭取

(2)正副部会長の分科会担当割

※会員数はR4.6.28現在

部会長・副部会長	担当分科会	所属会員数	
		各分科会	全体
水戸部会長	介護サービス・福祉分科会	259社	1,676社
中村副部会長	医薬・化粧品分科会	235社	
	医療・医療サービス分科会	377社	
山川副部会長	スポーツ関連分科会	102社	
	教育・学習関連分科会	147社	
大塚副部会長	文化・芸能関連分科会	211社	
今田副部会長	娯楽用品分科会	345社	

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

7. 第38期(3年間)のポイント

(3)部会の運営イメージ

業種を横断して意見交換できる部会

コロナ禍における様々な制限により、これまで同様の活動が出来ない一方で、各社の強みを生かし、新しいビジネスに繋げている事例もある。業種を横断して議論を交わし、所属会員がコロナ禍を乗り越え、**会員が主体となる活動** 出来るよう策を講じる。
部会を横断した活動も検討する。

所属会員が活動の主体となる部会

一部の会員だけの事業にならないように、多くの会員が参画できるような仕組みを構築する。活発な意見交換の場は分科会を活性化させ、分科会は部会を活性化させる。**会員が事業を通して、皆で経済活動ができるような部会** にする。

各分科会で会員増強

分科会活動の活性化のため、**部会全体で所属会員2,000社**を目指す。

(4)事業の企画立案

各分科会でアイデア募集

第38期基本テーマに沿って各分科会で実施できそうな事業について **分科会で話し合ってもらい、具体的な事業計画を作成** する。

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

1. eスポーツ活用推進事業

オンラインゲームを活用した「eスポーツ」が、高齢者の認知症予防に加え、世代間を繋げるツールとして脚光を浴びている。「娯楽」は健康増進に繋がると注目されていることから、当部会の異業種の連携によりeスポーツの体験機会を作り、新規ビジネスの創造や健康寿命の延伸に繋げる。

基本方針の関連する部分

- (1)-③部会・分科会活動の活発化による業界振興
- (3)-③新たな成長分野の振興・札幌の新たな魅力創造
- (3)-④地域社会との協働

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

1. eスポーツ活用推進事業

(1) 企業向けセミナー & 健康ゲーム指導士養成講座

日 時	令和5年9月4日(月)13:00～16:15
場 所	北海道経済センター 8階 Bホール
内 容	第一部 13:00～14:00 企業向けセミナー 第二部 14:15～16:15 健康ゲーム指導士養成講座
参加人数	第一部 30名 第二部 25名



<シニアアクティビティを学ぶ様子>



<教える側と教わる側の実践演習>

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

1. eスポーツ活用推進事業

(2)eスポーツ体験会

日 時	令和5年9月5日(火)13:15～14:00
場 所	やすらぎデイサービスセンター(厚別町山本750-6)
内 容	「グランツーリスモSPORT」(ソニー・インタラクティブエンタテインメント©)と「太鼓の達人」(バンダイナムコエンターテインメント©)の体験会
参加人数	利用者 14名程度 見学者 4名



<「太鼓の達人」で遊ぶ様子>



<1日目の参加者が実践指導(左2人)>

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

2. 情報提供

健康経営の取り組みについて先進事例、ユニークな事例を紹介するとともに、企業の健康経営に役立ててもらうとともに、交流・情報交換の場として実施する。企業を通して従業員やその家族の方に実践してもらうことによって、健康寿命の延伸に繋げる。

基本方針の関連する部分

(1)-③部会・分科会活動の活発化による業界振興

→eスポーツ活用推進事業の中でも発信。
その他、アンケート等で情報を取り纏め後、適宜発信予定。

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

2. 情報提供

(1)職人によるイベント・セミナー

日 時	令和6年2月24日(土)17:00～20:00
場 所	北海道経済センター 7階 第5会議室
内 容	世界大会優勝者によるトークイベントとワークショップ
テ ー マ	靴磨き世界チャンピオン 長谷川裕也 "The Last of Shoeshiner"
ゲ ス ト	Brift H AOYAMA 代表 長谷川 裕也 氏 ※2017年世界大会優勝者 Brift H SAPPORO 代表 林田 直樹 氏 ※2023年世界大会優勝者
参加人数	34名



Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

2. 情報提供

(2)健康経営セミナー

日 時	令和6年3月4日(月)16:00～18:00
場 所	北海道経済センター 8階 Bホール
内 容	組織の生産性向上・健康経営・コンプライアンスを支援するために「睡眠マネジメント」について紹介
テ ー マ	「健康経営と睡眠衛生～ウェルビーイング向上を実現する睡眠マネジメント～」
講 師	メンタルプラス(株) 代表取締役 和田 隆 氏
参加人数	16名



Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

2. 情報提供

(3)介護・障害福祉報酬改定セミナー

日 時	令和6年3月25日(月)13:15～14:15
場 所	北海道経済センター 8階 Aホール
内 容	医療・介護・障害福祉、3つの診療報酬が同時に改定される「トリプル改定」の年である本年において、とくに介護・障害福祉の報酬改定について解説
テ ー マ	「大変革への備え！～2024年介護・障害福祉報酬改定の解説と事業者の対策～」
講 師	(一社)全国介護事業者連盟 理事長 斉藤 正行 氏
参加人数	77名



Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

2. 情報提供

(4)健康企業宣言運動

期 間	適宜更新
内 容	従業員の健康づくりに関する取り組みを当所HPに掲載
掲 載 数	443社



【取り組み例】

- ・トレーニングジムの会費補助
- ・ノー残業デーの設定
- ・健康診断のオプションを会社負担
- ・社内運動会(レクリエーション)
- ・地元イベントへの参加
- ・ハラスメント対策
- ・健康に関する研修会の実施
- ・社内で決めた運動習慣の条件を満たした社員に「運動手当」を支給 等

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

3. 健康増進・商店街活性化事業

市内小学生やそのご家族を対象に、お金の使い方を楽しく学んでもらうと同時に、店舗でお買い物をしてもらう仕組みを作ること、商店街全体の活性化を図る。健康増進イベントとして、企業を通して従業員やその家族の方に参加してもらうことによって、健康寿命の延伸に繋げる。

基本方針の関連する部分

(3)-③新たな成長分野の振興・札幌の新たな魅力創造

(3)-④地域社会との協働

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

3. 健康増進・商店街活性化事業

発寒商店街を舞台に実施した金融教育普及啓蒙事業(金融・サービス部会)へ運営協力をした。

事業名	発寒商店街まちあそび人生ゲーム
日時	令和5年10月7日(土)11:00~15:00
場所	発寒エリア・商店街
内容	商店街の店舗をマスに見立て、ルーレットで出た目に従って店舗を巡る。参加者は「人生ゲーム」を楽しみながら、同時に金の使い方を学べる。
主催	金融・サービス部会 発寒商店街振興組合
後援	札幌市教育委員会
協力	(株)タカラトミー NPO法人 出雲まちあそび研究所
参加人数	86チーム(300名)



＜商品購入のために行列ができた店舗＞



＜店舗でルーレットを回す様子＞

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

4. 分科会活動の活性化

所属会員の部会・分科会活動への参画意識向上と、コロナ禍における各社・業界のニーズ把握や新たな販路開拓、企業交流を目的とした分科会を開催する。なお、分科会活動を通して会員から出た意見・要望は、健康・文化部会の令和6年度事業の参考にする。

基本方針の関連する部分

- (1)-③部会・分科会活動の活発化による業界振興
- (3)-③新たな成長分野の振興・札幌の新たな魅力創造

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

4. 分科会活動の活性化

(1)分科会

①開催実績

分 科 会	日時	場所	内容	参加人数
教育・学習関連	8月23日(水) 10:00~11:30	当所 3階 特別会議室A	(1)第38期の進め方について (2)事業テーマについて (3)今後のスケジュールについて (4)その他	10名
医薬・化粧品	8月23日(水) 15:00~16:30	当所 3階 特別会議室A		5名
娯楽用品	8月24日(木) 15:00~16:30	当所 8階 Bホール3号		6名
介護サービス・福祉	8月25日(金) 10:00~11:30	当所 7階 第5会議室		9名
医療・医療サービス	8月30日(水) 10:00~11:30	当所 3階 特別会議室B		8名
文化・芸能関連	8月31日(木) 15:00~16:30	当所 7階 第5会議室		14名
スポーツ関連	9月1日(金) 10:00~11:30	当所 3階 特別会議室B		9名

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

4. 分科会活動の活性化

(1) 分科会

② 分科会の様子

第38期の分科会は、代理出席や社員の同席も可能とした。中でも「文化・芸能関連分科会」は、代理出席を含め14名が参加し、活発な意見交換を行った。また、会議前後は名刺交換の場となり、会員同士の交流の場ともなった。



Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

5. 「カルチャーナイト2023」への参画

札幌市内全域の公共・文化・企業施設を一日だけ特別に夜間開放し、市民と行政、企業が一体となり地域文化を楽しく学ぶイベント「カルチャーナイト2023」へ、他部会と連携して出展した。

事業名	カルチャーナイト2023 「おしごとEXPO～職人技大集合～」
日時	令和5年7月21日(金)17:00～19:00
場所	当所 8階 Aホール
内容	音響体験、靴磨き教室、看板制作実演、フェイクフード展示、eスポーツ体験・展示会
出展企業	※敬称略 アングル(株)、(株)岩井信六商店、(株)翠彩堂、 粘土工房 夢・Happyあーと、北海道情報大学
参加人数	音響体験 96人、靴磨き教室 50人、看板制作体験 60人、 フェイクフード展示90人、eスポーツ体験 90人 合計 386 人(延べ)

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

5. 「カルチャーナイト2023」への参画

・会場の様子



<音響体験>



<eスポーツ体験・展示会>



<靴磨き教室体験>



<フェイクフード展示会・制作体験>



<看板制作体験>

カルチャーナイト
CULTURE NIGHT
2023
7.21.FRIDAY

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

6. 業界団体との連携強化

- ・ほっかいどう大運動会への参画 ほか

Ⅲ. 諸会議

1. 部会

・第38期 健康・文化部会／情報部会 第1回 合同部会

日 時	令和5年4月19日(水)13:30～14:30
場 所	ニューオータニイン札幌 2階 鶴の間
内 容	(1)令和5年度 札幌商工会議所 事業計画について (2)令和5年度 情報部会 事業計画について (3)令和5年度 健康・文化部会 事業計画について
講 話	「北海道Society5.0」～未来技術を活用した明るい北海道の未来を目指して～
講 師	北海道総合政策部 次世代社会戦略局 DX推進課長 小林 靖幸 氏
出 席 者	84名



Ⅲ. 諸会議

1. 部会

・第1回の合同部会の開催にあわせて名刺交換会を実施し、異業種の企業交流の活性化を図った。

日 時	令和5年4月19日(水)14:30～15:30
場 所	ニューオータニイン札幌 2階 北斗の間
出 席 者	69名



Ⅲ. 諸会議

2. 正副部会長会議

(1)第38期 健康・文化部会／情報部会 第3回 正副部会長

日 時	令和5年4月19日(水)13:00～13:30
場 所	ニューオータニイン札幌 2階双葉の間
内 容	(1)合同部会・懇親会の進め方について (2)その他
出 席 者	15名

(2)第38期 健康・文化部会 第4回 正副部会長

日 時	令和5年12月13日(水)15:00～16:00
場 所	北海道経済センター 3階 特別会議室A
報 告	(1)令和5年度 事業実施状況について (2)議員・部会役員アンケートの結果について
議 題	(1)令和6年度 事業計画骨子(案)について (2)部会・分科会構成について (3)その他
出 席 者	8名

Ⅲ. 諸会議

3. 正副分科会長会議

(1)第38期 健康・文化部会 第1回 正副分科会長合同会長

日 時	令和5年7月10日(月)15:00～16:30
場 所	北海道経済センター 3階 特別会議室A
内 容	(1)第38期の進め方について (2)第38期のスケジュールについて (3)情報共有シートについて (4)その他
オブザーバー	当所専門相談員 中小企業診断士 後藤 直樹 氏
出 席 者	25名



Ⅲ. 諸会議

3. 正副分科会長会議

(2)第38期 健康・文化部会 第2回 正副分科会長合同会長

日 時	令和5年11月13日(月)15:00～16:30		
場 所	北海道経済センター 3階 特別会議室A		
内 容	(1)令和5年度 事業実施状況について (2)議員・部会役員アンケートの結果について		
意見交換	(1)令和6年度 事業計画の方向性について (2)部会・分科会構成について (3)その他		
オブザーバー	当所専門相談員 中小企業診断士 後藤 直樹 氏		
出席者	26名		



Ⅲ. 諸会議

4. 正副部会長・正副分科会長会議

▼第38期 11部会合同 正副分科会長合同会合

日 時	令和6年3月12日(火)15:00～16:30
場 所	ニューオータニイン札幌 2階 鶴の間
内 容	(1)令和5年度 部会事業報告(案)について (2)令和6年度 部会事業計画(案)について (3)その他
出 席 者	216名



IV. 政策提言活動

1. 全道商工会議所大会への要望提出

当部会からの要望事項を取り纏め、全道商工会議所大会(R5 苫小牧市)へ議案を提出した。

当部会からの要望事項

原油価格・物価高騰における緊急対策の継続実施

医療関連物資を扱う、
物流施設の設備投資(新築、機械等)への補助金創設及び税制優遇措置の適用

道路除排雪の強化

勤労意欲を持つ国民を後押しする税制・社会保障制度の見直し

2. 関係機関への要望活動及び意見交換

必要に応じて、所管官庁・自治体と業界振興策等について意見交換を行う。

V. 調査・研究

▼部会役員アンケート

業界課題や会員の要望等を把握するためアンケートを実施した。アンケート結果は、令和6年度事業計画に反映させる。

期 間	10月17日(火)～31日(火)
対 象	健康・文化部会所属の議員・部会常任委員
件 数	226件
回 答 数	85件(回収率37.6%)

VII. 11部会共通事業

1. 部会長情報交換会

新規事業

部会間交流を目的に行う。

2. 人材確保・育成支援①

全体事業は別紙パンフレット参照

人材確保・定着が企業にとっての経営課題となっていることから、それらを支援するための取り組みを進める。

<企業と高校の連携強化> 道内高校と当所会員企業との「就職情報交換会」

実施期間	令和5年6月21日(水)～22日(木) 14:00～16:00
------	---------------------------------

参加人数	高校:12校 企業:29社 面談数:148面談
------	-------------------------

<企業と高校の連携強化> 道内高校内で開催 出張型合同企業説明会

実施日時	令和5年8月24日(木) 13:50～14:45
------	--------------------------

会場	市立札幌みなみの杜高等支援学校(南区真駒内上町)
----	--------------------------

参加人数	高校2年生:54名 企業:9社 面談数:124面談
------	---------------------------

※札幌南陵高校11月10日 開催予定

VII. 11部会共通事業

2. 人材確保・育成支援②

<多様な人材活躍推進> 人材採用担当者交流会

NO	R5年度 開催日	テーマ	参加者数
1	7月14日(金)	就労移行支援事業所との交流会	32社 51名
2	9月19日(火)	自社採用動画のブランディングを考える交流会	講師都合により中止
3	11月30日(木)	ミスマッチを防ぐ中途採用に関する交流会	10月下旬より募集予定
4	※予定2024年1月	道内大学キャリアセンターとの交流会	12月より募集予定

<中小企業人材確保支援> 専門家派遣

実施期間	令和5年6月～12月
派遣実績	7社10件 ※定員15社まで
相談内容	・従業員の処遇、転職制度、人事評価制度の導入・改定について ・職種による効果的な求人手法について 等

VII. 11部会共通事業

2. 人材確保・育成支援③

<中小企業人材確保支援>ターゲットを絞ったミニ合同企業説明会

NO	R5年度 開催日	ターゲット	参加者数	延べ人数・面談数
1	6月19日(月)	退職予定自衛官と一般求職者 共催:自衛隊札幌地本協力本部×ハローワーク札幌	求職者44名 企業18社	130面談
2	8月21日(月)	ポリテクセンター北海道受講生 共催:ポリテクセンター北海道	受講生120名 企業15社	227面談
3	11月22日(水)	キャリア人材バンク登録のシニアなど 共催:(公財)産業雇用安定センター×ハローワーク札幌	企業17社	-
4	12月開催予定	ポリテクセンター北海道受講生 共催:ポリテクセンター北海道	11月企業募集	-
5	2024年1月開催予定	道内大学キャリアセンター	12月企業募集	-

<中小企業人材確保支援>留学生対象 出張型合同企業説明会

NO	R5年度 開催日	大学(会場)	参加者数	延べ人数・面談数	採用数
1	7月7日(月)	札幌国際大学など 留学生	学生69名 企業12社	193面談	3名
2	10月27日(月)	北海道大学など 留学生	学生39名 企業7社	91面談	-
3	11月24日(金)	札幌国際大学など 留学生	企業10社	-	-

VII. 11部会共通事業

2. 人材確保・育成支援④

<各種セミナー>

開催日	内容・講師	参加者数
5月17日(水)	自社採用サイト向上支援セミナー～補助金を活用して はじめるデジタル化！～ ①成果につなげるための採用サイトのポイント (株)フレックスジャパン WEBマーケティング事業部 宮北 勝伍 氏	7社9名
6月2日(金)	第1回 人材確保・活用セミナー ①高校新卒採用を成功させるポイントとは 社労士法人ホームラン/(株)HR 執行役員 久保 竜哉 氏	32社37名
7月13日(木)	第2回 人材確保・活用セミナー ①学生を惹きつけるためのインターンシップにする方法とは？ 北海学園大学 経営学部 教授 佐藤 大輔氏	25社30名
7月14日(金)	障がい者雇用に関するセミナー ①障がい者雇用を進める為のステップアップ ②ジョブコーチ支援について ③助成金制度について ④就労移行支援事業所等について ⑤雇用事例の紹介 ⑥採用面接時のポイント (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 北海道支部 北海道障害者職業センター 主任障害者職業カウンセラー 一井 仁志 氏	32社51名
8月29日(火)	外国人採用セミナー ①在留資格について ②自社が、どの在留資格の外国人材を雇用できるのか(採用時、人材不足対策時) ③外国人雇用に関するリスクやコスト (一社)国際人材育成支援協会 代表理事 石川 周二 氏	22社28名

VII. 11部会共通事業

3. 任期制自衛官向け業界研修、人材マッチング事業①

(1) 業界研修

任期3～5年の主に20代の自衛官の再就職に向け、人材確保・業界の魅力向上を目的とした研修を実施。

日 程	場 所	参加者数	協力団体(15団体)
5月24日(水)	真駒内駐屯地	31名	・運輸業(2団体) ・自動車販売(1団体) ・製造業(1団体) ・観光業(1団体) ・ 介護業(1団体) ・建設業(7団体) ・設備工事業(1団体) ・警備業(1団体) ・住宅・不動産業(1団体) ・情報処理通信業(1団体)
5月26日(金)	島松駐屯地	15名	
6月 2日(金)	東千歳駐屯地①	31名	
6月 7日(水)	滝川駐屯地	15名	
6月21日(水)	東千歳駐屯地②	14名	



< 真駒内駐屯地 >



< 東千歳駐屯地 >



< 滝川駐屯地 >

VII. 11部会共通事業

3. 任期制自衛官向け業界研修、人材マッチング事業②

(2)任期制自衛官 合同企業説明会

業界研修を受講した任期制自衛官の就職支援として自衛隊(札幌地方協力本部)が実施する企業説明会へ出展。

開催	令和5年7月13日(木)	
場所	札幌コンベンションセンター(札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1)	
参加者数	任期制自衛官 108名	出展企業 138社 (うち、6社が業界研修協力企業)



VII. 11部会共通事業

3. 任期制自衛官向け業界研修、人材マッチング事業③

(3)就職援護担当との個別相談会

当所会員企業と民間企業への再就職を目指す退職自衛官との人材マッチングを目的に開催。

日 程	令和5年5月18日(木)
協 力	自衛隊札幌地方協力本部
会 場	北海道経済センター Bホール
参加企業	35社



VII. 11部会共通事業

4. カーボンニュートラルの推進①

CNに取り組む先進事例の見学会及び紹介を実施。

(1) 先進事例オフィス見学会

見 学 先	ダイダン(株) 北海道支店 ーエネフィス北海道ー
日 時	令和5年6月26日(月) 10:00～11:30、13:30～15:00
内 容	社屋を2021年に新築し、積雪寒冷地である北海道で完全「ZEB」を達成し様々な賞を受賞(北国の省エネ・新エネ大賞(道経産局主催)など)。 再生可能エネルギーの太陽光と地中熱の積極的な活用、地域産業の活性化の一助となる地産木材の利用等が評価されている。
参加人数	21社(29名)



VII. 11部会共通事業

4. カーボンニュートラルの推進②

(2)講演会

名 称	「地球温暖化と脱炭素のファクトフルネス」
日 時	令和5年10月17日(火) 13:30～15:00
講 師	キャノングローバル戦略研究所 研究主幹 杉山 大志 氏
内 容	地域や企業が脱炭素社会に向けより一層の取組みを求められている中、あらゆるデータに基づき、温暖化問題とどのように向き合うべきか、企業がとるべき戦略等について講演頂き、経営者などが参加。 講演後のアンケートでは「データに基づく話に視野が広がった。経営者としてもっと多角的な思考を持つことの大切さを痛感」「経営戦略には柔軟な対応が必要と再認識できた」など意見が数多く寄せられた。
参 加 者	50 名

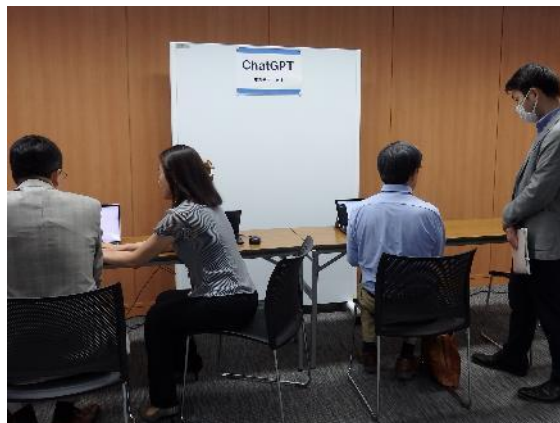


5. DX(デジタルトランスフォーメーション)の促進支援

デジタル化やDX推進に資する施策・補助金・事例等の情報提供や研修会を開催。

(1)情報提供

名 称	未来のビジネスパートナー？ChatGPT活用 入門セミナー
日 時	令和5年7月26日(水) 14:00～15:30
講 師	NTTコミュニケーションズ(株) エバンジェリスト 林 雅之 氏
内 容	昨年11月に公開された「ChatGPT」が何かと話題となり、そのビジネス利用についても、多方面かつ加速度的に広がってきていることを受け、ChatGPTを紹介する入門セミナーを開催。併せて、ChatGPTデモを含めたDXソリューションのミニ展示コーナーも設置。
参 加 者	79 名



5. DX(デジタルトランスフォーメーション)の促進支援

デジタル化やDX推進に資する施策・補助金・事例等の情報提供や研修会を開催。

(2)生産性向上訓練

名 称	IT新技術による業務改善～ニューノーマル時代における業務課題を新技術で解決する～
日 時	令和5年9月19日(火) 10:00～17:00
講 師	ITコーディネータ 山田 剛 氏
内 容	IT新技術の活用による業務効率化や改善策について、新技術(生成AI・ローコード・ノーコード)の導入事例を交えながら解決方法を学び、自社業務に対し適切な新技術を適用する知識を身につける研修を開催。
参 加 者	11 名

(3)デジタル人材育成

名 称	DX経営人材育成塾 ①DX経営コース / ②DX人材育成コース
日 時	令和5年10月31日(火)～ 12月19日(火) 14:00～17:00 他
講 師	中小企業診断士・ITコーディネータ 田中 薫 氏
内 容	ITを効果的に活用し自社の問題解決に繋がるデジタル化・DX推進に向け、DXへの理解促進と、担当スタッフがチーム一丸となって円滑に推進ができるよう、「経営者層」と「リーダー職層」に内容を分け2コースの勉強会を開催。
参 加 者	①DX経営コース 4 名 / ②DX人材育成コース 6 名

5. DX(デジタルトランスフォーメーション)の促進支援

IT・デジタル・DX等に関する、幅広い企業の相談に対し、ITコーディネータや中小企業診断士等専門家、ITベンダーとの連携を図り、中小企業の課題解決に向けた支援を実施。

(4)デジタル化サポートデスク

相談件数	【4月～9月】 累計 34 件（窓口・電話・訪問 14件 / 専門家派遣 20件）					
業 種	・建設業 …3件		・不動産業 …2件		・製造業 …2件	
	・卸売業 …1件		・小売業 …10件		・宿泊飲食業 …3件	
	・専門サービス業 …7件		・医療福祉業 …2件		・情報通信業 …1件	
	・その他 …1件					
相談内容 （ 抜 粋 ）	・会計・販売管理のデジタル対応 ・効率的な顧客管理とデジタルを用いたコミュニケーション方法の構築 ・利用者増加を図るためのSNSを活用した販売促進 ・社内ペーパーレス化への準備と構築 ・証憑類の電子化とインボイス対応 ・クラウドの活用による業務効率化 ・IT導入補助金等の活用によるデジタルソリューションの導入 ・互換性の無い、社内複数データの統一や連携方法					
対 応 者	ITコーディネータ、中小企業診断士、経営コンサルタント、他					

VII. 11部会共通事業

6. 新型コロナ対策・経営支援

7. 部会親睦・交流(部会役員親睦ゴルフ大会 等)

事業名	11部会役員親睦ゴルフ大会			
日時	令和5年7月5日(水)			
場所	クラークカントリー倶楽部			
参加者	111名(28組)			
個人優勝	(株)タイムリー (株)旭堂 富士ホームエナジー(株)	代表取締役 代表取締役 代表取締役社長	星 英明 氏 久保田 雅彦 氏 神林 章二 氏	(東→中) (中→西) (西→東)
団体優勝	情報部会			



8. 会員表彰式・新春交歓会の実施

9. 情報提供(部会ニュースの発信 等)